春日井市民病院
Kasugai Municipal Hospital

令和８年９月25日

名古屋高速道路公社が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

春日井市病院事業（以下「当院」という。）は、このたび、名古屋高速道路公社（以下、「同公社」という。）が発行するソーシャルボンド（愛知県・名古屋市折半保証第196回名古屋高速道路債券、以下「本債券」という。）への投資を決定しましたので、お知らせします。

当院が属する春日井市（以下「本市」という。）は、中部圏最大の都市の名古屋市に隣接し、鉄道・道路・空港などの利便性の高い交通網と快適な都市基盤を備えるほか、豊かな自然に恵まれたまちであり、名古屋圏を代表する住宅都市として発展してきました。

名古屋高速道路は、本市の交通インフラや市民生活への結び付きが強く、本市の発展に寄与する同公社の取り組みと本債券の発行主旨を受け、保有する資金の一部を活用し、投資を行うこととしたものです。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG(1)投資の対象となります。

本債券の発行による調達資金は、高速道路の新設・改築及び維持・管理に係るファイナンス又はリファイナンスに充当され、同公社は「高速道路の新規建設・改良工事」、「高速道路の維持管理及び長寿命化対策」といった高速道路事業を通じて、「経済活動の広域化・交流人口の拡大」、「道路構造物の高齢化」、「巨大地震リスクの高まりと気象災害の激甚化」、「お客様ニーズの多様化・高度化」といった社会的課題の解決に貢献しております。また、これらの取り組みは国連の持続可能な開発目標（SDGs）(2)にも合致するものと考えられます。

【購入債券の概要】

銘柄等	愛知県・名古屋市折半保証第 196 回名古屋高速道路債券（５年）
購入額	１億円
発行日	令和８年９月 25 日

(1) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

(2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと